

2023
9 月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 229 号-①【基準日 2023 年 8 月 31 日】



🌸 社長メッセージ



ありがとうファンド 19 周年を迎えて

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。9月に入っても厳しい暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

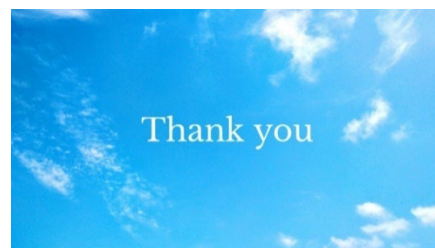
先月のマーケットは、米国の長期金利上昇などから世界の株式市場は総じて下落した1ヶ月になりました。格付け大手による米国債格下げによる長期金利上昇や中国経済の減速懸念や米国金融引締め継続観測などが下落要因となった一方で、NVIDIAの好決算を受けて生成AI関連銘柄が上昇しましたが、月末のジャクソンホール会議を控えてイベントリスクを警戒して方向感なく推移しました。為替相場についてはドル、ユーロともに円安方向に推移した1ヶ月になりました。各国株式市場は総じて下落する中で、ありがとうファンドは月間で+1.4%の上昇となりました。

ありがとうファンド第19期決算を行いました

さて、皆さまのありがとうファンドは、8月31日に第19期決算を行いました。

地政学リスクや景気後退リスクに左右される不透明なマーケット環境の中、今期も無事に決算を迎えることが出来ました。これもひとえにお客さまをはじめ、株主、役職員、投資先関係者、取引先等、ステークホルダーの皆さまのご支援の賜物であると感謝しております。本当にありがとうございます。

尚、収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、今期も引き続き無分配とさせていただきました。



今期は欧米各国でインフレ抑制のための利上げが継続する中、金利動向や景気後退リスクに株式市場や為替相場が大きく左右される展開になりました。為替相場は金利差拡大から1ドル140円台後半まで円安が進みました。また株式市場では、金利動向に左右されて上下しながらも、利上げのピークアウトと今後の利下げ期待から特に生成AI関連の半導体銘柄などを中心に大きく上昇する動きも見られました。そのような中で皆さまのありがとうファンドは年間で+17.1%の上昇となりました。

今後のマーケットも、欧米各国のインフレと金利動向、景気後退リスクに引き続き株式市場や為替相場は左右される展開になりそうです。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

米国では金利が高止まりして逆イールドが発生している局面では、金融システム不安が再燃して地方銀行の経営破綻が懸念されたり、業績の悪い企業や有利子負債が多く自己資本比率の低い財務体質が脆弱な企業は信用リスクが高まって売られやすいので、今まで以上に企業業績や財務体質などクオリティの高さが問われる相場になると思われます。



また、長期化しているウクライナ情勢や米中問題などの地政学リスクにも十分に注意していく必要があり、中露を中心としたBRICSが加盟国を拡大する中、欧米や日本などの西側諸国との対立や分断が今後さらに進めば原材料やエネルギー等の資源や食糧の調達に大きな影響を及ぼす可能性もあるでしょう。

今後は米国一極支配から世界は多極化していくと言われている中、引き続きマーケットのボラティリティは大きくなると予想されます。ありがとうファンドでは危機やショックなどのテールリスクに備えて『有事の金』と言われる金(ゴールド)への分散投資を継続することでダウンサイドリスクを抑制してお客様の資産をしっかりと守りながら長期投資で増やしていきたいと考えております。

第19期の運用報告の詳細につきましては、9月下旬頃に交付予定の「交付運用報告書」をご確認頂ければ幸いです。また、10月より全国で運用報告会を開催させていただきますので、ご都合よろしければ是非ご参加いただければと思います。(詳細は別紙セミナー案内をご覧ください)

お客様に寄り添って資産運用を一生涯サポートいたします

今月からありがとうファンドの運用は節目の20年目に入ります。

現在のマーケットは、物価高騰、利上げ・金融引締め、景気後退リスク、地政学リスクなど先行き不透明な状況が続いております。日本においても、原材料高と円安による輸入物価上昇の影響によるコストプッシュ型インフレが進行しており、食料品や日用品を中心に昨年から値上げラッシュが続いており、実質賃金は15ヶ月連続でマイナスになるなど家計に厳しい状況が続いております。

そのような状況の中で来年から新NISA制度もスタートしますが、弊社ではお客さまに寄り添って資産運用を一生涯サポートさせていただけるように、これからも皆さまから託されたお金を大切に運用して長期的に安定した運用成果の提供を目指していきたいと考えております。

大切なことは、先行き不透明な中でマーケットが大きく変動しても、長期的な時間軸で物事を捉えて、短期的な相場動向に一喜一憂することなく、上昇局面でも下落局面でも長期・国際分散・厳選投資で資産運用を継続することによって分散投資効果でリスクを低減しながら、時間を味方につけて世界経済の成長と企業利益の成長の恩恵を享受していくことであると考えております。



今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

★ 積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	26,326円	+12.9%
3年	25,562円	+16.3%
5年	21,948円	+35.5%
10年	18,172円	+63.6%
初回(2004年10月)から	12,788円	+132.5%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	13万5526円
3年	36万円	41万8733円
5年	60万円	81万2781円
10年	120万円	196万3413円
初回(2004年10月)から	227万円	527万7814円

2023年8月31日現在(基準価額:29,732円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

🌸 ありがとうファンド第19期決算を行いました。

2023年8月31日にありがとうファンドの第19期決算を行いました。

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、今期も引き続き**無分配**とさせていただきます。

決算内容詳細につきましては、9月末頃交付予定の「交付運用報告書」にてご確認いただきますようお願いいたします。(こちらに9月末頃掲載予定)

引き続きお客さまの資産運用を一生涯サポートできるように、長期国際分散投資で安定的な運用成果の提供を目指して参りますので、今後ともご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。

🌸 セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
新NISA徹底解説&活用法セミナー	9月10日 (日)	仙台	14:00～ 16:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
新NISA徹底解説&活用法セミナー	9月17日 (日)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
新NISA徹底解説&活用法セミナー	9月18日 (月)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
新NISA徹底解説&活用法セミナー	9月23日 (土)	札幌	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
家族みんなが知っておくべき法律問題 第2回～ネットトラブル編～	10月1日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)
ありがとうファンド 第19期運用報告会	10月9日 (月)	東京	10:00～ 12:00	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第19期運用報告会	10月22日 (日)	福岡	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第19期運用報告会	10月29日 (日)	仙台	14:00～ 16:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第19期運用報告会	11月3日 (金)	札幌	13:30～ 15:30	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第19期運用報告会	11月5日 (日)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第19期運用報告会	11月19日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
家族みんなが知っておくべき法律問題 第3回～日常トラブル編～	11月26日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

<新 NISA 解説シリーズ> 第 5 回『定期積立・分割購入・定期換金サービスを利用した 新 NISA 活用法』

新 NISA 制度の非課税枠を活用したいけれど、どのように使ったらいいの？とお悩みの方に向けて活用法の一例をご紹介します。



新 NISA で投資する目的を決めよう！

制度実施期間が恒久化される新 NISA は、生涯にわたって運用ができるので「老後資金」と相性の良い制度です。今回は「老後資金」を目的にした活用法をお伝えしていきます。

家計調査によれば、高齢夫婦で暮らしていく上で最低必要だと思われる生活費は月額 23.2 万円、ゆとりある老後生活費は月額 37.9 万円※といわれています。しかし、定年退職後の主な収入は公的年金ですが、それだけでは余裕のある生活をおくるには十分とはいえません。そのため、将来を見据えて、お金を増やす意識を持つことが重要になってきます。

長期目線で資産を運用していくには、漠然と投資するよりも、「マイホームを持つ」「教育費を貯めたい」など具体的な目的を立てた方が目標額や運用できる年数などを決めやすくなります。また、運用する中で元本割れをしても、目的と目標額を思い返すことで動揺せずに投資を続けることができるでしょう。

(※出典:生命保険文化センター「生活保障に関する調査」/2022(令和4)年度)

新 NISA を利用する際の買付方法は？

新 NISA では年間の投資可能額が増額されましたが、無理のない金額で「[定期積立サービス](#)」を長期に行うことで、複利効果によって効率的にお金を増やすことが期待できます。

また、退職金などまとまった余裕資金があっても、一括で購入するのではなく、時間分散して購入する「[分割購入サービス](#)」がおすすめです。

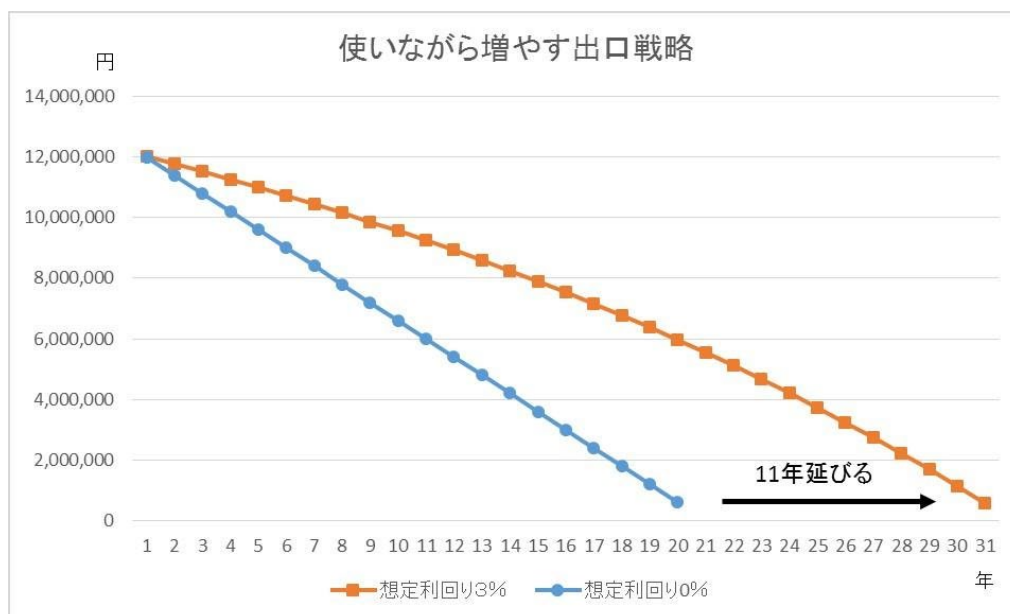
どちらの方法でも時間分散によるリスクの分散ができます。基準価額が高いときには少なく、安いときには多くの口数を購入することになるので、購入単価が平準化され購入コストを抑えることができます。[\(ドルコスト平均法\)](#)

新 NISA の出口戦略 … 老後資金は運用しながら取り崩す

老後資金をできるだけ長持ちさせるためには、運用をしながら資産の取り崩しをおこなうことが重要です。しかし、「売り時は買い時以上に見極めることが難しい」と言われており、売却のタイミングは長期運用のもっとも難しいポイントです。また、一度にまとまった額を売却することはリスクとなり得ます。大きく市場が下がっているときに売却せざるを得ない可能性があるからです。

以上の点を踏まえておすすめの方法が「[定期換金サービス](#)」です。ライフプランに合わせて計画的に必要な資金を定期的に自動換金するためタイミングを考える必要がなく、年金のように少しずつ現金化することができます。一気に売却してしまうよりも資産を長く維持できる可能性があります。

具体的な例で見てみましょう。1200万円の資金を65歳から毎月5万円(年60万円)ずつ換金していく場合、預貯金だと20年間(1200万円=20年×年60万円)、85歳で資金が尽きてしまいます。ただし、下図をみて分かる通り年率3%の運用を続けながら定期換金サービスで取り崩していった場合は、96歳まで使い切れることになります。実に約11年も資産の寿命が延びることになります。



さらに新 NISA 制度を使えば、売却益に 20.315%の税金がかからないため、売却益すべてが手元に残ります。生涯にわたって非課税で運用できる新 NISA 制度を利用して、運用しながら資産を少しずつ取り崩して非課税の恩恵を受けられてはいかがでしょうか。

また、NISA 口座に資産が残った場合はご家族などに相続できます。NISA 口座の場合、相続発生時の時価で相続人の課税口座に移管されます。その時に値上り益があればその利益は非課税になりますが、含み損が発生していると非課税メリットを享受できなくなり、将来的に値上がりしたときに税金が課せられる場合があるので注意が必要です。なお、課税口座(特定・一般)の場合は口座で管理されていた取得価額で移管されるので利益に対しては課税されますが、税金を多く払うことはありません。

新 NISA を始める時点で、ご自身のライフプランを立てて、資産運用のゴールである「資産を使う」という場面についても考えると、より具体的な計画が立てやすくなるでしょう。

この制度を生涯にわたってうまく活用することが、資産形成に大きな違いを生む可能性があります。ぜひ有効にご活用いただければと思います。

🌸 今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助になれば幸いです。



保険見直しコラム（後編） 「保険を見直すべきタイミングはいつ？」

昨年から値上げラッシュが続き、今年も値上げの波は収まる気配がありません。

食料品、日用品だけでなく電気代など公共料金の値上げも家計の大きな負担となっています。そこで家計の見直しの一つとして考えたいのが、毎月支払っている保険料です。保険料は「固定費」に分類されるため、見直しすることで効率よく支出を削減できるでしょう。

そもそも保険の見直しは家計の見直し時だけでなく、ライフステージの変化があった時に定期的に行うのがベストです。ライフステージとは「家族構成」「就業形態」「住宅ローンの有無」といった経済的な不安の大きさが変わるタイミングです。

主なライフステージは以下の通りです。

①結婚

共働きで2人共に十分な収入がある場合を除き、配偶者の当面の生活費を用意する必要がある。

②子どもの誕生

子のある配偶者には遺族年金が支給されるが、それだけで生活費・教育費は到底賄えないため、死亡保障金額を増額する必要がある。

③マイホーム購入(住宅ローンの有無)

住宅ローンを組む際に一般的に団体信用生命保険に加入する。これにより亡くなった際にローンの残債が相殺されるため、その分の死亡保障を減額できる。

④末子の独立、定年退職

子供を含めた保障から、夫婦2人の保障に変更する。



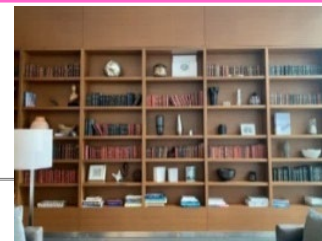
保険加入すべき人は、扶養家族がいる人・貯金額に不安がある人・フリーランスや個人事業主等で公的保証が薄い人が挙げられます。逆に独身の働き盛り世代や、貯蓄が十分にあり公的制度を使えば治療費を賄える余裕がある人は、過度な保障のついた保険に加入する必要がないと言えるでしょう。

定期的に保険の保障内容を見直しておかないと、必要な保障を受けられなかったり、必要以上の保障をつけたままにすることで、保険料が家計を圧迫する原因になってしまいます。

この機会に保険を見直してみませんか。

ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

マネーの進化史（ハヤカワ・ノンフィクション文庫）文庫 - 2015/10/22
ニール・ファーガソン（著）、仙名 紀（翻訳）

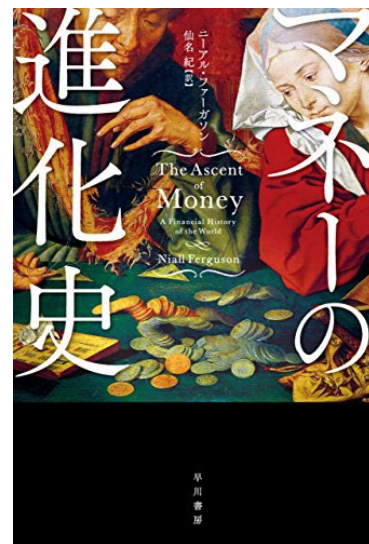
金融経済教育の充実や金融リテラシーの向上が叫ばれる中、書店に行くとお金に関する書籍が雨後の筍のようにたくさん並べられています。今月は、そんなお金や金融、マネーの進化の歴史についてのおすすめの本を紹介させていただきます。

本書は、ハーヴァード大学の歴史学教授が著した世界的ベストセラーであり、貨幣の誕生から銀行制度の発達、保険の発明、ハッジファンドの興隆、リーマン・ショックの背景まで、マネーがいかに進化してきたかが記されています。

バブルや金融危機がどのように発生してきたのかについても詳しく述べられているので、今後同じ過ちを繰り返さないためにはどうすればいいのか歴史から学ぶことができます。また、現代はお金に関する知識の有無が大きな格差につながる時代なのでマネーの進化の知識は誰にとっても必要であると述べられています。

本書はリーマン・ショックまでの部分を扱っていますが、今後のマネーの動きや進化を追っていく上でも過去の歴史に学ぶことはたくさんあると思われます。

お金に興味がある方、金融リテラシーを向上させたい方、マネーの歴史を学びたい方は是非読んでみてください。おすすめします。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落日金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2023年 9月分	8月3日(木)	8月25日(金)	9月6日(水)	9月14日(木)	9月19日(火)
2023年 10月分	9月5日(火)	9月26日(火)	10月6日(金)	10月17日(火)	10月19日(木)
2023年 11月分	10月5日(木)	10月24日(火)	11月6日(月)	11月14日(火)	11月16日(木)
2023年 12月分	11月2日(木)	11月24日(金)	12月6日(水)	12月14日(木)	12月18日(月)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

9月4日(月)	労働者の日	ニューヨーク	10月30日(月)	銀行休業日	アイルランド
---------	-------	--------	-----------	-------	--------

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.40% ± 0.3% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

■レポートで使用している指数・為替データの注記：騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→FactSet Market Indices Japan 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

< 免責事項 | Disclaimer >

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中での「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

新NISA

新 NISA 徹底解説 & 活用法 セミナー

新 NISA セミナーを 8 月より全国で開催いたします！

来年からスタートする新 NISA 制度の徹底解説と活用法についてのセミナーを 8 月より全国で開催いたします。新 NISA 制度のご利用を検討されている方や現行 NISA から金融機関の見直しを検討されている方などこの機会に是非ご参加頂ければと思います。

皆様のご参加をお待ちしております！

東京

2023 年 8 月 27 日（日）10:00～12:00

ありがとう投信本社 3F

福岡

2023 年 9 月 3 日（日）13:30～15:30

アクロス福岡 604

仙台

2023 年 9 月 10 日（日）14:00～16:00

仙都会館 7F-B

大阪

2023 年 9 月 17 日（日）13:30～15:30

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室 2

名古屋

2023 年 9 月 18 日（月）13:30～15:30

ウインクあいち（愛知県産業労働センター） 会議室 1310

札幌

2023 年 9 月 23 日（土）13:30～15:30

かでる 2. 7(北海道立道民活動振興センター)940 会議室



代表取締役社長
長谷俊介

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL: <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>

フリーコール: 0800-888-3900



ありがとう投信

Arigato Asset Management inc.



『ありがとうファンド』 第19期運用報告会

10月より第19期運用報告会を全国で開催いたします！

ありがとうファンドはおかげさまで8月末に第19期決算を迎えましたので、第19期運用報告会を10月より全国6都市で開催いたします！第19期の運用報告と今後の見通し、運用方針について詳しくご報告させていただきますので、是非この機会にご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております！

東京

2023年10月9日（月）10:00～12:00

ありがとう投信本社3F

福岡

2023年10月22日（日）13:30～15:30

アクロス福岡 604

仙台

2023年10月29日（日）14:00～16:00

仙都会館 7F-C

札幌

2023年11月3日（金）13:30～15:30

かでる2. 7(北海道立道民活動振興センター)810B 会議室

大阪

2023年11月5日（日）13:30～15:30

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室 2

名古屋

2023年11月19日（日）13:30～15:30

ウイंकあいち（愛知県産業労働センター） 会議室 1210



代表取締役社長
長谷俊介



ファンドマネージャー
真木喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL: <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>

フリーコール: 0800-888-3900

39 ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.



家族みんなが知っておくべき 法律問題

宇田川先生の大人気シリーズ『法律問題』セミナーを今年も開催いたします！

今年は『家族みんなが知っておくべき法律問題』として、不動産の売買・賃貸・相続の問題や最近多いネットトラブルや日常生活での金銭トラブル、交通事故、労働トラブルなどを取り上げて皆さまと一緒に学んでいきたいと思ひます。

第1回

2023年8月13日（日）10:00～11:30
～不動産編～

第2回

2023年10月1日（日）10:00～11:30
～ネットトラブル編～

第3回

2023年11月26日（日）10:00～11:30
～日常トラブル編～

会場

ありがとう投信株式会社 本社3F
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9

参加費

無料（弊社お客様限定）

講師



CLOVER LAW OFFICE

弁護士 宇田川 高史 氏
（CLOVER 法律事務所）



お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/> フリーコール : 0800-888-3900



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.